

# 2012年事業計画書

特定非営利活動法人  
気象キャスターネットワーク

2012年1月から2012年12月まで

## 【1】事業の基本方針

### 1) 防災および地球環境の知識普及啓発活動

東日本大震災を契機に、今まで以上に防災教育の重要性が指摘されている。台風や大雨などの気象災害はもちろんのこと、地震を含めた総合的な防災教育を展開することとする。また、地球温暖化問題はメディアで取り上げられる機会が少なくなったが、エネルギー問題の観点からも低炭素社会の実現は不可欠なものとなっており、学校や地域での地道な知識普及啓発活動に取り組んでいく。さらに、この夏は全国各地で電力不足が懸念されていることから、節電の呼びかけや熱中症予防にも協力していく。

### 2) 気象キャスターの育成および支援活動

気象庁からは多種多様な気象情報が発表されるようになったが、気象キャスターは限られた放送枠の中で情報の取捨選択を行い、気象災害が予想された場合、国民の命を守ることを最優先し、的確かつわかりやすい情報を提供しなければならない。こうした防災情報には高度な知識と的確な判断が求められるため、専門家による講座を定期的を開催するとともに、気象キャスター支援のための情報提供を行う。また、新たな気象キャスターに活躍の場を広げる講座も開催する。

## 【2】事業実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に関わる事業

#### 1. 事業名 学校出前授業

##### 1-1.事業内容

全国の小学校において、地球温暖化や気象の知識普及啓発のために出前授業を行う。

小学校環境教育	550校	
わくわくエコスクール	20校	
フロン対策出前授業	20校	
防災教育「空の教室」	10校	計 600校

##### 1-2.実施予定日時

通年

##### 1-3.実施予定場所

全国の小学校

##### 1-4.従事者の予定人数

150名

##### 1-5.受益対象者の範囲および人数

全国の小学生 約 50,000人

##### 1-6.支出の見込み額

34,000,000円

#### 2. 事業名 講演・イベント事業

##### 2-1.事業内容

地球温暖化および気象、防災などの知識普及啓発のために講演ならびにイベントを実施する。  
自主的な活動のPRとしてイベント出展するほか、企業や自治体等からの委託を受けて、一般向けに実施する。

##### 2-2.実施予定日時および場所

熱中症および乾燥講演会	通年、全国、30回
防災&環境イベント	2/18～2/19、東京
品川区天気実験教室	3月、東京、3回
水の科学館イベント	3月、東京
エコライフ・フェア	6月、東京、2日間
青少年のための科学の祭典	7月、東京
なごや環境大学親子講座	8月、名古屋
広島スポーツイベント	10月、広島
エコプロダクツ展	12月、東京

##### 2-4.従事者の予定人数

100名

##### 2-5.受益対象者の範囲および人数

不特定多数

##### 2-6.支出の見込み額

支出 13,000,000円

### 3. 事業名 調査研究・情報提供事業

#### 3-1.事業内容

熱中症や節電など、気象や環境に関する情報提供およびコンテンツ制作のほか、小学生向けのホームページ「こども天気予報」の運用および国際協力業務の実施。

#### 3-2.実施予定日時

通年

#### 3-3.実施予定場所

東京

#### 3-4.従事者の予定人数

6名

#### 3-5.受益対象者の範囲および人数

不特定多数

#### 3-6.支出の見込み額

4,000,000円

### 4. 事業名 副読本制作配布事業

#### 4-1.事業内容

副読本「地球温暖化のはなし」等の配布および「防災のはなし」の制作を行う。

#### 4-2.実施予定日時

通年

#### 4-3.実施予定場所

東京

#### 4-4.従事者の予定人数

4名

#### 4-5.受益対象者の範囲および人数

不特定多数

#### 4-6.支出の見込み額

400,000円

### 5. 事業名 気象キャスター講座

#### 5-1.事業内容

気象キャスター育成のために、気象知識および気象解説のための講座を開催。気象キャスターおよび気象業務従事者向けの専門的な気象講座のほか、新たな気象キャスター育成のために、実践型の集中講座、および気象解説講座を実施する。また、施設等の見学会も実施する。

気象講座（専門家による講座） 12回実施（無料）

気象キャスター集中講座（初級・中級） 5回実施

短期集中講座（大阪、福岡、名古屋） 3回実施

気象解説原稿作成講座（月1回実施） 12回実施

気象環境ツアー（施設見学会） 2回実施

#### 5-2.実施予定日時

通年

### 5-3.実施予定場所

東京、名古屋、大阪、福岡

### 5-4.従事者の予定人数

講師 20 名、事務局 2 名

### 5-5.受益対象者の範囲および人数

会員 延べ 400 名

### 5-6.支出の見込み額

2,000,000 円

## 6. 事業名 気象キャスター支援事業

### 6-1.事業内容

気象キャスター支援となる最新の気象や環境のニュースを配信するほか、気象情報の支援資料を会員専用ホームページにて提供する。

### 6-2.実施予定日時

通年

### 6-3.実施予定場所

東京

### 6-4.従事者の予定人数

3 名

### 6-5.受益対象者の範囲および人数

会員 200 名

### 6-6.支出の見込み額

400,000 円

## 7. 事業名 日本財団助成事業（申請中）

### 7-1.事業内容

「海の安全・環境」をテーマにした幼稚園等の幼少期教育を実施する。

### 7-2.実施予定日時

通年

### 7-3.実施予定場所

全国

### 7-4.従事者の予定人数

10 名

### 7-5.受益対象者の範囲および人数

不特定多数

### 7-6.支出の見込み額

4,200,000 円

## 8. 事業名 フロン対策助成事業（申請中）

### 8-1.事業内容

フロン対策に関する学校出前授業の実施および教材配布

8-2.実施予定日時

通年

8-3.実施予定場所

全国

8-4.従事者の予定人数

15名

8-5.受益対象者の範囲および人数

小学生 約 2,000人

8-6.支出の見込み額

1,800,000円

9. 事業名 東京ガスおうえん助成事業（申請中）

9-1.事業内容

NPO法人雨読晴耕村舎と協働で、農業と気象、生物多様性を考える親子環境農園教室を実施。

9-2.実施予定日時

6月、7月、10月の3回

9-3.実施予定場所

埼玉県羽生市

9-4.従事者の予定人数

10名

9-5.受益対象者の範囲および人数

100名

9-6.支出の見込み額

480,000円

10. 事業名 科学技術振興機構助成事業（申請中）

10-1.事業内容

ゲリラ豪雨など異常気象から身を守る知識をつけることが重要と考え、日頃からお天気に関心をもつための実験教室を開催する。

10-2.実施予定日時

5回

10-3.実施予定場所

東京

10-4.従事者の予定人数

10名

10-5.受益対象者の範囲および人数

約 150名

10-6.支出の見込み額

600,000円

1 1. 事業名 河川整備基金助成事業（申請中）

10-1.事業内容

台風や大雨などの気象災害の軽減に欠かせない防災知識を身につけるために、副読本「防災のおはなし」（仮名称）を作成する。

10-2.実施予定日時

通年

10-3.実施予定場所

東京

10-4.従事者の予定人数

5名

10-5.受益対象者の範囲および人数

不特定多数

10-6.支出の見込み額

2,520,000円

(2) 収益事業

1. 事業名 気象環境に関する物品および書籍の販売

1-1.事業内容

気象知識の普及のために、お天気キャラクター「はれるん」の認知度を広めるグッズ販売や、教育現場で必要な実験道具の販売を行う。

1-2.実施予定日時

通年

1-3.実施予定場所

東京

1-4.従事者の予定人数

1名

1-5.受益対象者の範囲および人数

不特定多数

1-6.支出の見込み額

80,000円

2. 事業名 労働派遣事業

2-1.事業内容

企業ニーズに合わせて、気象予報士が活躍できる場の提供を行うため、労働派遣事業を行う。

2-2.実施予定日時

通年

2-3.実施予定場所

全国

2-4.従事者の予定人数

2名

2-5.受益対象者の範囲および人数

不特定多数

2-6.支出の見込み額

5,600,000 円

3. 事業名 気象出演等事業

3-1.事業内容

気象キャスター講座を受講した者が、気象キャスターとして活躍できるよう、テレビやラジオの放送局とのマッチングさせる支援事業を行うこととする。

3-2.実施予定日時

通年

3-3.実施予定場所

東京

3-4.従事者の予定人数

2名

3-5.受益対象者の範囲および人数

不特定多数

3-6.支出の見込み額

4,880,000 円